

令和3年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	野毛地区センター
対象期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
指定管理者	一般社団法人中区民活動支援協会
実施日	令和3年7月7日(水)、11月4日(木)
点検方法	書類確認 ヒアリング 現地調査
講評	適切な管理が行われている。
指摘事項	特になし。
改善状況	特になし。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	令和3年度の点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	緊急事態宣言により、開館時間が20時までの1時間時短の影響あり。 7-9月収入実績 636,500円、前年比105.7%。予算比73.7%、前々年度比47.8%。 前年より多いが、主に9月の新規予約停止が影響している。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	・上半期利用者数13,125人(前年比250%) ・居住区別利用者数 区内より区外(西区・南区)が多い。横浜市外も1割以上。
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	・稼働率 43.4% (「予約不可」を除く) ①会議室57.3%②工芸室58.4%③集会室56.6%④和室41.3% ⑤料理室3.5% 稼働率実績 前年比84.4%。 緊急事態宣言による、開館時間の時短の影響と新規予約不可の影響がある。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	・支出額 19,881,952円 ・執行率 43.87%(9月末現在)
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	老朽化により多目的トイレのベビーチェアの取替。(約12万円)
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	緊急事態宣言発出時は事業を中止、9月30日からの解除により10月から事業を再開。9月実施の予定の事業は12月以降に開催予定。近隣施設との交流として野毛山動物園写真コンテストの実施、12月にはセンターまつり開催の予定。 自主事業収入額=121,300円 自主事業支出額=200,694円
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	まん延防止重点対策や緊急事態宣言の影響に伴う時短により、終業時間に影響する職員・スタッフは勤務開始時間を前倒して出勤。「新規予約不可」の期間、部屋の貸出がなかったため、一部スタッフには休業補償で対応した。(9/18~9/30の間、5人)
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	年間の計画に従い実施中。 日々の点検は、点検簿にて記録確認。 料理室の漏水箇所については、現在復旧工事中。給湯設備の復旧についても、工事内容を検討中。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	料理室の漏水調査(7月)、業務用掃除機コード断線(9月)。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	故障したインクジェットプリンター(2台)処分。(7月)
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	例年6月から実施する利用者アンケートを5月中旬から実施した。地域連絡会への報告及び館内にて結果を公表している。 接遇等については、ミーティングで周知徹底。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	感染症対策のため、館内入口にて利用者の体温測定を実施。 手指消毒液(または水)による手洗いを励行。また随時館内消毒作業を行っている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適切であった
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績	適切であった
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適切であった
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	適切であった
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適切であった
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適切であった
		消防計画の作成・提出状況	適切であった
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	適切であった
	その他研修等の報告 本市重要施策への実現に向けての取組状況	職員等に対する研修の実施状況 横浜市「一般廃棄物処理基本計画」に基づいた取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適切であった
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	地域連絡会(第一回):9/27(月) コロナウイルス感染症対策のため9月に書面開催。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	料理室・給水管の漏水事故。(7月)→工事中のため損害額確立せず。
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナの影響で利用者数が減少している。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特に事案は無かった。

(様式17)

	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	料理室の給湯器の設置。館内Hf蛍光管のLED化。
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	空調配管の経年劣化により、冷房がききにくい。(特に料理室)更新の必要性あり。修繕に関し調整中。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	(取り組み内容を記載) ・囲碁・将棋・ゲームの個人利用として、週1回程度予約の無い工芸室を午前中開放する案を検討中。 ・Wi-Fi設置を検討中 ・WEB予約については、来年度の開始に向けて業者選定中。		特になし。